

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



プレスリリース 令和6年12月2日(月)

島根県芸術文化センター「グラントワ」
(島根県立石見美術館)

学芸課 担当：南目

総務広報課 担当：中川、上野

TEL 0856-31-1860

Email geibun1@pref.shimane.lg.jp

誰
もが
誰か
の
た
か
ら
の
もの。

島根県立石見美術館 コレクション展

「ラウル・デュフィ」の開催について

島根県立石見美術館では、コレクション展「ラウル・デュフィ」を下記のとおり開催いたします。

記

1. 会 期：2024年12月7日(土)～2025年2月3日(月)

【休 館 日】：毎週火曜日、年末年始(12月28日～1月3日)

【開館時間】：9:30～18:00(展示室への入場は17:30まで)

2. 会 場：島根県立石見美術館 展示室C(グラントワ内)

3. 展覧会概要

20世紀前半にフランスで活躍した画家、ラウル・デュフィ(1877-1953)。明るい色彩と独特の筆さばきで独自のスタイルの絵画を制作する一方、挿絵やテキスタイル(布)のデザイン、舞台美術等の仕事にも積極的に関わりました。今回はデュフィのテキスタイルのためのデザイン画を中心に紹介します。

デュフィは、20世紀初頭パリで活躍していたファッションデザイナー、ポール・ポワレとの出会いがきっかけとなりテキスタイルをデザインするようになりました。その後、リヨンにある織物製造業者のビアンキーニ・フェリエ社と契約し、長らく活動を続けます。今回紹介するデザイン画は同社のためにデザインされたものです。あわせてテキスタイルや油彩画、版画などもご覧いただきます。

4. 展示作品： ラウル・デュフィのデザイン画、版画、油彩画など計20点



- 1 : ラウル・デュフィ 《ビアンキーニ・フェリエ社のためのテキスタイル「チャーリー・チャップリン」
(部分)》制作年不詳
- 2 : ラウル・デュフィ 《ビアンキーニ・フェリエ社のためのテキスタイル・デザイン「パステル色の花」
(部分)》制作年不詳
- 3 : ラウル・デュフィ 《水上の祭り》1920-22 年 すべて島根県立石見美術館蔵

以 上

< 取材をご希望の方は、前日までにご連絡いただきますようお願い申し上げます >



島根創生計画	VI心豊かな社会をつくる 2 スポーツ・文化芸術の振興 (2)文化芸術の振興(P.74)
--------	--

【県 HP】

(島根創生を進めるための新規・拡充施策(令和 6 年度版))

<https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/shinkikakujuR6.pdf>

(島根創生計画)

https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/seisaku/keikaku/shimanesousei/index.data/souseikeikaku_illustrated.pdf

